

仲間とともに
目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

輝く先輩！

EISHIN GAKUEN 建学の精神「実学の体得」

社会に貢献できる人になる



「輝く先輩！」 / 発行によせて

仲間とともに、より高い目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

盈進中学高等学校

校長 延 和聰

本校は創立 119 年目を迎え、卒業生 30,000 名を超える伝統校です。同窓会組織も東京、関西、広島、福山（日東会）として組織され、まさに、わが盈進の卒業生は、政界、財界、スポーツ界と、地元広島県東部のみならず、全国各地で活躍しています。

商業実務学校としてスタートした本校は、男子校として、地域に根ざし、地域を愛し、地域に愛されて成長してきました。地元、福山・府中における中心企業の経営や中枢を、多くの卒業生が担い、公務員関係も様々な分野で多数の卒業生が活躍しています。

スポーツ界においても、伝統の柔道や剣道の連盟（まとめる組織）の重責を担っているのは本校の卒業生です。昨夏も含めて過去 3 度の夏の甲子園大会に出場した野球部は、これまで合計 23 名のプロ野球選手を輩出しています。サッカー部は、Ｊリーガーも輩出しています。

本校は、1989 年に男女共学を、1992 年に中学校募集を再開して今日に至っています。

盈進中学校あるいは高等学校入学時は、「ごく普通」の生徒であった彼や彼女たちが、6 年間あるいは 3 年間に、何を学び、何に気づき、何を大切にし、何を求めたのか。あるいは、授業をいかに大切にしてきたのか、クラブ活動の意義や目的は・・・等々、在生徒や、これから盈進を選択しようとしている小学生、中学生の目標や、中高生時代をいかに過ごすかという指標になればと願い、「輝く先輩！」を発行しました。

盈進の建学の精神は「実学の体得」、それは、「いかなる時代であっても社会に貢献できる人になる」という意味です。ここで言う「社会」とは、「地域社会」はもちろんのこと、今や、「国際（グローバル）社会」です。つまり、「世界に羽ばたき、世界に貢献できる人になる」とも解釈できます。それが、盈進で学ぶ目的なのです。

ここに紹介する卒業生は、ほんの一握りですが、是非とも、先輩たちにつづいて、仲間とともに、より高い目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！」。

盈進は、あらゆる教育活動が、「生徒にとっていかにあるべきか」がすべての判断基準です。その学校の評価は、今在籍している在校生の満足度や地域や社会からの評価で決まります。私は、盈進に在籍しているすべての生徒に自信と誇りを持っています。

この「輝く先輩！」を手にして、みなさんの在学生活がより充実したものになれば、私の自信と誇りは確信となります。みなさん、「輝く先輩」から多くを学んでください。

「輝く先輩！」は、主に、在校生の直近の先輩たちの活躍を取り上げています。かつての先輩たちの華々しい活躍は、本校創立 100 周年記念誌「青雲に燃ゆ」に経年ごとに詳しく記してあります。是非、これもお覧下さい。

「輝く先輩！」目次

(制作：2024 年 4 月 1 日)

- 1 民宅 航平(たみや こうへい)さん / 北海道大学 文学部 人文学科 在学
- 2 平島 知紘(ひらしま ちひろ)さん / 大阪大学 経済学部 経済・経営学科 在学
- 3 奥野 雄太(おくの ゆうた)さん / 九州大学 工学部 II 群 在学
- 4 下崎 嘉乃(しもさき かの)さん / 岡山大学 経済学部 在学
- 5 山本 雄大(やまもと ゆうだい)さん / 静岡大学 グローバル共創科学部 在学
- 6 大塚 みな美(おおつか みなみ)さん / 慶応義塾大学 総合政策学部 在学
- 7 若林 玄壮(わかばやし げんそう)さん / 青山学院大学 法学部 ヒューマンライツ学科 在学
- 8 荻屋 真応(かりや まお)さん / 同志社大学 文学部 英文学科 在学
- 9 土屋 颯磨(つちや そうま)さん / 立命館大学 文学部 言語コミュニケーション学域 在学
- 10 山本 大夢(やまもと ひろむ)さん / 岡山大学 薬学部 創薬科学科 在学
- 11 丹羽 拓真(にわ たくま)さん / 広島大学 教育学部 第四類
(健康スポーツ) 在学
- 12 塩川 愛(しおかわ あい)さん / 早稲田大学 社会学部 在学
- 13 酒見 知花(さかみ ともか)さん / 明治大学 文学部 心理社会学科 在学
- 14 内海 孝法(うつみ たかのり)さん / 島根大学 医学部 医学科 卒業
広島県内病院 小児科医
- 15 寺地 央(てらち ひさし)さん / 慶応義塾大学 商学部 卒業
再エネ系電力会社
- 16 井上 拓弥(いのうえ たくや)さん / 岡山大学 法学部 法学科 卒業
神戸大学法科大学院 検事任官

★ 輝く先輩:「できる!」を口癖に

1

民宅 航平さん / 2024 年 3 月卒 / 英検 2 級(高1次)

剣道部(部長) / 尾道市立栗原小学校出身

北海道大学 文学部 人文学科



感謝祭 恩師謝恩会の実行委員 (中1次)



感謝祭 学級展示の準備 (高2次)



県総体団体戦 第3位 (高3次)

(1). 中学時代 / クラブ・勉強に全力!

剣道部に入部し、活動しました。稽古がきつく、なかなか勝てない中で、つらい時も多かったです。同級生の仲間や、先輩方に励まされて、乗り越えることができました。学習面でも、入学当初はクラスで最下位に近い成績からのスタートだったので、パイオニアの仲間たちのレベルについていけるよう、中1の最初は課題をこなすことに必死でした。苦しい時期でしたが、逃げずに努力したことで、今の自分の基礎学力ができた実感しています。

(2). 高校時代 / これをやっていた!

本を多く読むことを意識していました。本が好きだから読んでいたのかもしれませんが、文章を読み取る能力は、国語以外の科目でも役に立つと考えていたので、多くの文章を読みました。

また、英検も積極的に受けました。英検の対策では、定期試験ではあまり対策することのない英作文の練習ができるので、ありがたかったです。英検で身に着けた英作文の力は受験でとても役に立ちました。

(3). 大学受験に向けて

志望校を高2の夏から変えずに、最後までやりきったことが、合格につながったと実感しています。前期の大学を一本に絞ったことで、より多くの時間を2次試験対策に割くことができました。SF 講座や個別対策をしてくださった先生方、一緒に学校で勉強してくれた仲間のおかげで、最後まで目標を変えることなく、強い気持ちで2次試験に挑むことができました。

(4). 大学生活に向けて

大学では、文学について学びたいです。今まで何も考えずに読んできた本について、何故この本は面白いのか、どうして人を感動させられるのか、といったことを理解するために、本の背景や、作者の生きた時代について学んでいきたいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

「できる!」を口癖にしてほしいです。何かをやろうとして困難にぶつかったとき、「できない」「むりだ」と言い続けていると、本来できるはずのこともできなくなってしまいます。困難な時こそ自分の可能性を信じて、前向きな言葉で自分を励ましましょう!

★ 輝く先輩：「努力は無駄にならない」

2

平島知紘さん / 2024 年 3 月卒 / 英検 2 級(中 2 次)

硬式テニス部 / 福山市立桜丘小学校出身

大阪大学 経済学部 経済・経営学科



ソフトテニス部の仲間と (中3次)



硬式テニス部の仲間と (高2次)



高校卒業式で仲間と

(1). 中学時代 / 基礎を大事に

宿題は提出期限に関わらず出されたその日にやり切り、分からないところがあれば分かるまで自分で調べたり、先生に聞いたりしていました。定期試験では1位を目指して日々学習に取り組みました。英語と数学は中学校での勉強の積み重ねが高校での学習に大きく影響するので、中学生のうちに基礎をしっかりと身に付けることをお勧めします。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

苦手科目をつくらないように全教科まんべんなく学習することを心がけていましたが、特に**英語と数学の学習に力を入れていました**。勉強方法は中学生のときと変わらず、解けなかった問題は忘れないよう定期的に復習し、再びテストで出題されたときには必ず解けるようにしていました。定期試験だけでなく小テストでも満点を目標に勉強することで、高校1年生のうちから毎日欠かさず数学の問題を1問は解く、単語帳を見るという習慣を身につけることができました。高校2年生になってからは大学受験を意識するようになり、**オンラインで興味のある大学の授業を見て、実際にその大学を訪問しました**。

(3). 大学受験に向けて

受験勉強は常に自分の点数と向き合わなければならないため不安や焦りを感じることも多くありました。しかし、教室に行けば6年間同じクラスで過ごした仲間たちも自分と同じように目標に向かって勉強していて非常に心強く感じました。受験勉強を始めてからは毎日最低でも平日4時間休日10時間は勉強しました。先生方からのご指導を受けながら自分の苦手な分野を潰し、20年分の過去問を解き、自信を持って試験に臨みました。

(4). 大学生活に向けて

経済学の中でも行動経済学に興味を持っています。大阪大学には行動経済学を専門としている教授がいらっしゃるのに加え、経済学、経営学、会計学の3つをバランスよく学べる希少な大学です。4年間そこで学べることにとてもワクワクしています。また、TOEICやTOEFL、簿記にも挑戦したいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

6年間あっという間なので、自分の好きなことに全力で打ち込んで楽しく悔いなく過ごしてください。

奥野 雄太さん / 2024 年 3 月卒 / 英検 2 級(中 3 次)

棋道部(部長) / 福山市立中条小学校出身

九州大学 工学部 II 群



班ポスター完成 (中 1 次)



修了論文で教授にインタビュー (中 3 次)



千田小学校で駅伝大会 (高 2 次)

(1). 中学時代 / 課題の多さに驚愕

数学の課題が多く、毎日夜遅くまで問題と向き合っていました。この経験が1つの問題をしっかりと考え抜く習慣となりました。日々の英語の授業では、本文を訳すことにこだわりました。このおかげで、気づいたら英語が得意科目になりました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

最初は電車通学だったので、電車内で毎日英単語を勉強するようにしていました。自分が苦手だと思う分野を塾や家で予習や復習を出来る限りすることを心がけていました。部活動はあまり熱心に活動していなかったけど、辛いことときは、顧問の先生や部活の仲間たちに支えてられました。棋道部では、世界のボードゲームをプレイすることで、大局的な見方や、計画性や分析力を高める力を身につけることができました。

(3). 大学受験に向けて

クラスの雰囲気がとても良く、毎日の勉強地獄も楽しく過ごせました。本当に救われました。大学受験では自分を信じて最後までやり抜くことと、互いを思いやるのがとても大事になります。判定は最後の最後にくつがえる事があります。諦めずに努力を続けてください。

(4). 大学生活に向けて

化学系、材料系について深く学びたいです。環境に配慮した素材を開発できるように、大学でも勉強に励みます。そして、世界の人々と話してみたい気持ちがあるので、英語だけでなく、その他の言語にもチャレンジしたいと考えています。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

学校生活では、視野を広げる機会が身の回りに多く存在しています。今は興味ないと思う分野でも、後から勉強した分野につながります。全てが縁だと思ってチャレンジしてみてください。

★ 輝く先輩:「周りの人 環境へ 感謝！」

下崎 嘉乃さん / 2024 年 3 月卒

4

剣道部 / 福山市立誠之中学校出身
岡山大学 経済学部



剣道部での一コマ



盈進感謝祭での様子



運動会で仲間とともに

(1). 高校時代 / これだけはやっていた！

高校入学と同時に剣道部へ入部し、団体戦で県大会優勝、全国大会出場を目標に日々稽古に励みました。目標を実現するためにまずは何をできるようにすれば良いのか、そのためには何をすべきなのかというように、段階に分けて計画を立てて実行してきました。応援される人になるためには、剣道だけをしておけばいいわけではないから、日々の挨拶や授業態度、勉強に関しても周りから認められる努力をしてきました。

(2). 大学受験に向けて

4 年や 5 年の時は毎日の部活で精一杯で、家に帰ってからはほとんど勉強をしていませんでした。その代わり、日々の授業を集中して受け、部活が休みになる試験期間中は朝から晩まで勉強をしました。部活動が一段落した 6 年の夏からは、まだまだ志望校に届く成績では無かったので、危機感を持ちながら毎日勉強をしました。家で勉強することが苦手だったので朝早く学校へ行き、夜は塾の自習室で勉強をしました。

(3). 大学生活に向けて

大学では、大学在学中の公認会計士試験合格を目指します。会計学を中心に、経済、経営など幅広い基礎知識を身につけたいです。また、将来、途上国支援に携わりたいです。そのために、大学で英語力を実践的なものにし、留学もしたいです。世界の課題を解決するには、どんなアプローチをしていくべきか、大学で SDGs の取り組みをする中で学んでいきたいです。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

感謝の心を常に持つ！私には、応援してくださる人や一緒に努力する仲間がいます。その環境があります。どんな些細なことでも、ありがたいと感じたとき、期待に応えたい、恩返しがしたいと、努力し続けることができました。しんどいときは、周りの人たちの顔を思い浮かべて、もうひと踏ん張りしてみてください！最後に、「頑張ることと無理をすることは違う」道場の先生が仰っていた言葉です。みなさんがいつも笑顔でいられますように。

★ 輝く先輩：「未来の自分が今の自分に後悔しないように生きろ！」

5

山本雄大さん / 2024 年 3 月卒 / 英検 2 級(高 2 次)

生徒会執行部体育委員長 / 福山市立新市中央中学校出身

静岡大学 グローバル共創科学部 グローバル共創科学科



感謝祭で制作したトロック(高2次)



展示のプレゼンを行う様子(高2次)



体育委員長 運動会の講評(高3次)

(1). 高校時代 / これだけはやっていた！

英語に力を入れた大学への進学を目指して**英語の学習**に力を入れていました。大学への進学はもちろん、将来の目標を叶えるためにも英語力は欠かせないと考えていたからです。また、**英検 2 級の取得に向け時間が無くても毎日英語に触れるようにしていました**。そのため、日々、登校下校中の電車の中や休憩時間などの隙間時間を見つけては英単語、英熟語を覚えていました。

(2). 大学受験に向けて

私は元々私立大学への進学を希望していました。そのため、文系の 3 科目中心の学習になっており、数学、理科に力を入れていませんでした。しかし、国立大学を目指すようになったときから、それまで勉強の時間配分を見直しました。共通テストを見据えて、この 2 科目に多く時間を割き、**弱点を作らないように科目の点数を伸ばすように心がけました**。また、好きな科目、苦手な科目を 1 日に**バランスよく勉強し、長時間集中して、学習すること**を心がけました。

(3). 大学生活に向けて

私には「異文化を融合した福山デニムを世界の架け橋にする」という夢があります。将来は海外でも活躍したいという思いが強くあり、大学でも海外へ留学したいです。そのため、継続して英語の学習に力を入れています。特に現在は、TOEIC に向け勉強しています。**グローバル共創科学部は文理融合の学部**で、幅広く学ぶことができます。私は高校時代、文系を選択していたため、高校の理科を基礎から勉強しなおし、入学後の学びについていけるように準備をしています。大学では文理にこだわらず、幅広く研究を進め、日本と海外の架け橋になれるように研究していきます。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

これからの人生で最も若く、可能性で満ちているのは今日です。自分の目標達成のために必要なことを見極め、後悔しないよう、1 日 1 日を大切に過ごし充実した高校生活を送ってください

★ 輝く先輩:「出会い・つながりを大切に」

大塚 みな美さん / 2024 年 3 月卒

6

応援部(キャプテン) / 高梁市立川上中学校出身/英検 2 級(高校 2 年次)

慶應義塾大学 総合政策学部



応援部での一コマ



甲子園での応援



生徒会での活動

(1). 高校時代 / これだけはやっていた！

私は高校時代、多くのことに挑戦しました。その中でも特に、約 50 年振りの応援部復活に力を尽くしました。私は部長として先輩・後輩の枠を超えた仲間と共に成し遂げました。それらの活動を通して、本当にたくさんの素敵な人と出会いました。出会いによって可能性を広げることができた高校 3 年間でした。

(2). 大学受験に向けて

受験で加点される英検 2 級合格を目標に、授業での学習はもちろんのこと、リスニングタイムや、休み時間、通学時間を使って一つでも多くの単語を覚えるように努力しました。高校 3 年生の受験期は寮に入り、時間を有効に使い、やるべきことを寮の仲間と励まし合いながら取り組みました。そして自分のこれまでの活動が生かされるような受験方法を選択しました。勉強だけでなく、部活や生徒会での活動による経験が自分の役に立ちました。

(3). 大学生活に向けて

私には慶應義塾の応援指導部に入部し、応援団長になるという夢があります。その夢を実現させるため、応援する人でありながら応援される人でありたいです。どんな人を応援したいか、どんな人に応援されたいか、大学生活を送るにあたって心に留めておきたいです。どんなことにも挑戦し、たくさんの人と関わり、自分自身の視野を広げます。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

あっという間の高校 3 年間。私は盈進に入学したとき、「盈進を卒業するときに、絶対盈進に来てよかったと思ってやる」と決心しました。私の決心は、どんなにしんどいことがあっても自分自身を鼓舞してくれました。すべての出会い仲間を大切に、一度しかない高校生活をこの盈進で過ごせることに感謝をして、誰にも負けないような高校生活を送ってください。また皆さんに会えるときに、少しでも成長した姿であられるよう、慶應義塾で勉強にもクラブ活動にも一生懸命に励みます。

★ 輝く先輩：「基礎基本の重要性」

7

若林 玄壮さん / 2024 年 3 月卒 / 英検2級(高 2 次)

生徒会長 / 男子バドミントン部 / 福山市立道上小学校出身
青山学院大学 法学部 ヒューマンライツ学科



感謝祭で 生徒会のメンバーと (高2次)



原爆ドーム前で署名活動



千田町内を爆走☆ (高2次)

(1). 中学時代 / クラブも行事も遊びも全力！

小学2年生からしていた野球を続けるために、野球部に入部し、活動しました。憧れの先輩や信頼できる仲間、かわいい後輩たちに囲まれ、しんどい練習でも毎日楽しく過ごすことができました。学習面では**英検の取得に力を入れ、上位級を取得することをモチベーションに**、日々の学習に取り組みました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

高校からバドミントン部に所属しました。今までしたことのない競技だったので不安でしたが、仲間や先輩に恵まれ、切磋琢磨し合えたおかげで、福山市で団体戦優勝という成績を収めることができました。

生徒会長も経験しました。生徒会長という役柄、話し合いの場を仕切ることが多かったです。全ての話し合いが順調にいくとはかぎりませんでした。そんな時でも全員が納得するまで話し合い、それが結果としてお互いのことを知るきっかけとなり、よりよい生徒会を築くことに繋がりました。

(3). 大学受験に向けて

大学受験を通して、**基礎基本の大切さ**を再確認しました。私は数学が大の苦手なので無意識に、数学が必要な大学を選択肢から外していました。今思い返せば、数学の基礎ができていだけで志望校の選択肢はもっと増えていました。だから早いうちから教科を捨てず、無理をした参考書に手を伸ばさず、基礎基本に忠実に学習を進めていってください。応援しています！

(4). 大学生活に向けて

将来は得意な英語を生かし、ユニセフやJICAのような国際協力に関する仕事に就きたいです。そのために大学では平和や貧困、人権について法律の観点から学び、多様な価値観を受容できる人になりたいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進には約1200人の仲間と、頼りになる先生方がいます。困ったときは一人で悩まず誰かに相談してみてください。必ずあなたの背中を押してくれる人がいます！盈進での学生生活、楽しんでください！

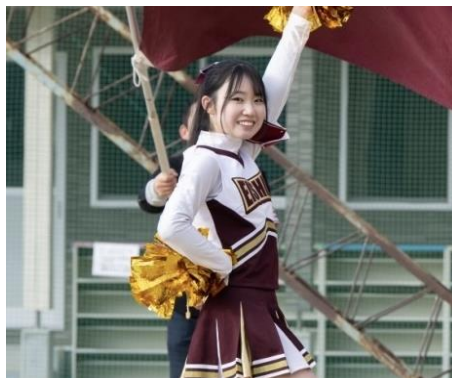
★ 輝く先輩：「 Let's try! 」

8

荻屋 真応さん / 2024 年 3 月卒 / 英検 2 級(高 1 次)
バドミントン部・応援部(副部長) / 福山市立神辺小学校出身
同志社大学 文学部 英文学科



UNITAR (国連) 広島青少年大使修了 (高 1 次)



応援部での様子 (高 2 次)



バドミントン部の仲間と (高 3 次)

(1). 中学時代 / クラブも行事も遊びも全力！

バドミントン部に入部し、活動しました。小学校にはなかった先輩後輩という関係を持ち、憧れの先輩や可愛い後輩に出会いました。また、部活動を通して、礼儀や規律を学び、人として成長することができました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

私は、「自分が少しでも気に入ったことには全て挑戦する」ということを座右の銘に掲げ、高校生活を過ごしました。部活動はバドミントン部と兼部して、高二から応援部に入部しました。校外活動は、JICA や UNITAR のプログラムに参加しました。高三の運動会では、マスゲームのリーダーもしました。私はこれらの挑戦に後悔したことは一度もありません。どんな挑戦も必ず自身の能力を成長させてくれる貴重な経験となったからです。進路とは一見かけ離れていることでも、必ずどこかでつながり、何らかの変化をもたらします。皆さんもぜひ少しでも興味を持ったものには飛び込んでみてください。挑戦してください。やって後悔するより、やらなくて後悔する方が苦しいです。

(3). 大学受験に向けて

多くの先生や仲間を支えてもらいました。心から感謝しています。大学受験では、早い段階から志望校を考え、準備を始めておくことが大切です。例えば、私が選択した受験方式では出願する為に TOEIC600 点以上が必要でした。大学受験では大学や学部学科により、内容が全く異なります。早めに調べておきましょう。

(4). 大学生活に向けて

英米文化から英語教育に至るまで、英語にまつわるものを幅広く学び、異文化共生の社会に向けて考えを深めていきます。また、大学で出会う教授や仲間など、一つ一つの出会いに感謝の気持ちを忘れず、謙虚に学び続けます。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

私は盈進が大好きです。それは盈進でたくさんの大好きな仲間や先生と出会えたからです。どんなときでも私を支えてくれる仲間や先生方が、盈進にはいます。何も怖がることなく、自分の夢に向けて、突き進んでいきましょう。

★ 輝く先輩：「仲間と共に」

9

土屋 颯磨さん / 2024年3月卒 / 英検2級(高3次)
硬式野球部 / 福山市立蔵王小学校出身 / 漢検2級(高1次)
立命館大学 文学部 言語コミュニケーション学域



10のみんなと (中1次)



学習旅行で野球部の仲間と (高2次)



野球部 (高3次)

(1). 中学時代 / 生徒会長と部長の両立！

パイオニアの一期生として学業に専念しながら野球も全力で取り組みました。3年次には生徒会長と野球部の部長を任せていただき、仲間や先生方のみんなに支えてもらいながら、やり抜きました。そんな仲間との出会いに感謝しています。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

学業と部活の両立を意識して取り組みました。パイオニアの授業についていくのは大変で、宿題も夜遅くまで終わらないことがありました。野球も試合に出場できない日々が続き、部活をやめようと思ったこともありました。一つのことをやり抜けないのなら、もう一つのことも甘えが出て成長できないと思い、両方をやり抜くことを決意しました。もちろんすぐに結果なんて出るはずもなく、失敗ばかりの毎日でした。クラスの仲間、クラブの仲間の支えもあり徐々に結果が出ました。高校3年次にはベンチに入ることができただけでなく、成績もどんどん上がっていきました。最後までやり抜いたからだと考えます。その後、SF講座で先生方に教えてもらったり、夜遅くまで仲間と一緒に残って勉強しました。

(3). 大学受験に向けて

たくさんの先生方や仲間に支えてもらいながら、受験に取り組みました。現役生は最後まで点数が伸びるので、諦めないことをお勧めします。私は、10月から本番までで、約200点伸びました。また英検等の資格は取っておいた方がいいです。絶対に役に立ちます。

(4). 大学生活に向けて

私は人に思いを伝える手段や方法について学び、言語・非言語コミュニケーションが与える影響について研究したいです。同じ学び舎で学ぶ仲間とお互いを高めあい、学びを深めていきます。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進での学びを良いものとするかどうかは自分次第です。互いを尊重できる仲間、信頼する先生と共にたくさんのことを学んでください。もし悩んだり、くじけたりすることがあれば、まわりにいる仲間を頼ってください。必ず助けてくれます。それが盈進です。

★ 輝く先輩:「継続すること」

山本大夢さん / 2023 年 3 月卒

10

硬式野球部 / 尾道市立日比崎中学校出身

岡山大学 薬学部 創薬科学科



常に仲間とともに全力をした



目標を高く全力



探究の授業で発表

(1). 高校時代 / これだけはやっていた！

高校生活を振り返り僕が意識したことは「**継続すること**」です。私は 5 年生の 10 月まで野球部に所属していました。寮生活を行い、部活動を行いながら自分の出来る範囲で学習も全力で取り組みました。学習と部活動を高いレベルで両立するのは難しいと思われがちです。継続するためには、自分が続けられるくらいの量を**習慣化**することが大切です。逆に習慣化できれば、**当たり前**になります。特に、1 日の中で大半の時間を占める授業は集中し、その中で理解することと次の授業のイメージをすること、そのために隙間時間（休憩時間など）を有効に活用しました。

(2). 大学受験に向けて

部活動の友達やクラスの仲間とともに勉強することはとても効果的でした。友達が勉強しているのを見て「もう少しやろう！」と前向きに思えたり、話をしながら勉強したりすることで、ストレスなく勉強でき、継続することができます。受験期は特に一緒に戦っている仲間とともに学校に来て勉強しました。

(3). 大学生活に向けて

医学薬学の伝統のある岡山大学を選択しました。探究の時間でも学習をしましたが、薬品に限らず、未だ解明されていない研究が山のようにあります。その研究ができると思うだけでワクワクしていますが、まずは基礎学力を備え、本当に困っている人が救われる研究をし開発をしたいです。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

この 3 年間で様々な選択がありました。大切なことは、その山のような選択の中で、「**楽な選択をしない**」ことが大事だと意識して生活しました。

学習に切り替えて取り組むという覚悟と決意を持って、高 2 の 10 月に硬式野球部を休部することを選択しました。これはとても大きな選択（決断）でした。しかし、僕は覚悟を持って取り組みました。

自分の「意思」と「覚悟」を持って選択することで、自分を高めることができ、成長することができます。納得のいく選択ができるよう全力を尽くしてください。

丹羽拓真さん / 2023 年 3 月卒 / 英検 2 級 (高 2 次)

バレーボール部(キャプテン) / 三原市立本郷中学校出身

広島大学 教育学部 健康スポーツ系コース



男子バレー部での一コマ



球技大会にて (高 2 次)



常に仲間とともに全力

(1). 高校時代 / これだけはやっていた！

学校生活で努力したことは、勉強と部活の両立です。高校 2 年次より、バレー部のキャプテンとなりました。比重は部活のほうが大きかったですが、勉強も疎かにできないので、クラスで 5 位以内に入ることを目標としました。三原から通っていたので、片道 1 時間半の時間は、4 年の頃から電車の中でも単語帳を開いて、英単語を勉強していました。受験という意識はなく、単語テストのためにやっていました。今思うと、このおかげで英語が得意になり、高校 2 年生のときに、英検 2 級に合格できました。

(2). 大学受験に向けて

登下校中を活用して英語に限らず必要なことを勉強していました。学校では、一緒に勉強できる仲間というのは大事です。受験を通して仲間の存在に助けられたことは山のようにあります。特に前期日程の実技では仲間と一緒にトレーニングをしてくれました。私の全力が出せるよう、仲間の方が常に全力で行ってくれたことにとても勇気をもらいました。盈進で出会えた仲間本当に助けられました。

(3). 大学生活に向けて

教員という夢をずっと抱いていました。その夢を叶えるために「計画性」「実行力」を武器に何事にも挑戦していきます。また、私がそうであったように仲間の大切さを伝える教員になるために大学の仲間とともに学習を深めていきます。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

学校生活で大事なことは強い気持ちと仲間の存在です。特に、受験勉強では、自分の弱い部分と向き合わないといけません。苦手な科目の対策に取り組んだのに点数が伸びなかったりすることも多々あります。特にメンタルが重要になると感じたのは共通テストが終わった後です。挑戦することを辞めたら、自分が目標としてきた大学に行くことができる可能性が 0 になるだけなので、諦めず挑戦することが大事です。

最後まで高い目標を維持し、その目標達成に向けて仲間とともに全力で取り組んでほしいです。

塩川 愛さん / 2023 年 3 月卒 / 英検準 1 級(高 2 次)

ヒューマンライツ部(部長) / 福山市立 駅家小学校出身
早稲田大学 社会科学部



被爆者の切明千枝子さんと (中 1 次)



未来塾 in ひろしまに参加 (高 2 次)



ホロコースト記念館でガイド案内 (高 3)

(1). 中学時代 / クラブも行事も遊びも全力！

ヒューマンライツ部に入部し、活動しました。忙しい毎日でしたが、憧れの先輩と一緒に活動する中で、多くの学びを得ることができました。盈進中学校ならではの行事や遊びにも、**全力**で取り組み、充実した中学生を送りました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

英語の勉強に力を入れました。きっかけは、さまざまな英語プログラムに参加したことです。英語は世界の人と繋がるためのツールであることを実感し、「私も英語を話せるようになりたい！」と強く思うようになりました。英検準 1 級取得のために、毎日英単語を覚え、日頃から**英語を話す**ことを心がけました。

高校 2 年生の時には、クラブの部長を務めました。被爆者、ハンセン病回復者、被災者の方々に会い、皆さんの思いを直に受け取りました。活動の中で、悩むこともたくさんありましたが、その度に仲間と活動の原点である、これまで出会った方々の存在に立ち返りました。クラブの中で得た出会いと学び、仲間と共に力を合わせた経験は、私にとっての**“宝物”**です。

(3). 大学受験に向けて

先生や先輩、仲間から、本当に沢山の力を貸してもらいました。心から感謝しています。大学受験では、早い段階から自分の志望校を考え、**強い意志を持ち、準備を怠らない**ことが大切です。また、英検等の資格は受験の際に評価してもらえるので、積極的に取ってください！

(4). 大学生活に向けて

平和と人権の問題を社会学、政治学、歴史等の分野から、より深く学びたいです。また、国際社会に貢献できる人になるために、国際関係の知識を深めると共に、語学力もさらに磨いていきます。一つひとつの出会いを大切に、「どうすれば、全ての人と共に**生きる社会**をつくることができるか」を仲間と共に問い、学び続けます。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

迷った時は、自分のこれまでの経験や出会った人、言葉が自分を導いてくれます。皆さんも、限られた時間の中で、色んなことに挑戦して、沢山の人に出会ってください。時に、周囲から「不可能」と言われることもあるかもしれませんが、**自分を信じて、目標へと進み続けてください！**

★ 輝く先輩：「出会いを大切に、何事も挑戦してください」

酒見 知花 さん / 2022 年 3 月卒

13

2020 年 ヒューマンライツ部 部長 / 英検・漢検 2 級(高 3 次)
2019 年「外務省ユース非核特使」 ニューヨーク国連へ派遣
明治大学 文学部 心理社会学科 / 福山市立湯田小学校出身



19 年 4 月ニューヨーク国連本部にて



Unitar 事業に参加



長島愛生園にて入所の方と散歩

(1). 中学時代「仲間に学ぶ！仲間と学ぶ！」

盈進は中高一貫校であり、部活動でも先輩と接する機会が多くあります。同級生だけでなく、先輩にも困った時は頼ってみてください。私も、勉強や悩みを先輩に相談していました。

また、盈進独自の多彩なプログラムや授業がたくさんあります。積極的に参加し、失敗を恐れず、何事も仲間とともに挑戦してみてください。

(2). 高校時代「これをやっていた！」

学習面では常に友達と模試や定期試験の点数を競っていました。また、出来るだけ授業中に内容を理解するよう心がけ、わからないことはその日のうちに友達や先生に教わり、解決するようにしていました。

クラブでは、ヒューマンライツ部に所属し、被爆者やハンセン病回復者の方々と出会い、かけがえのない学びをいただけてきました。

また、県の事業やオンラインイベントに積極的に参加してきました。学校外の方との出会いは、自己を見つめる一つの手段でもあり、自分自身の視野を広げてくれます。さらに、英語ができるとな良いです。小テストで満点を取るなど小さな積み重ねが英語上達のカギですよ。

(3). 大学受験

受験の時、多くの仲間と切磋琢磨して乗り越えました。放課後は仲間の真剣に勉強する姿に、何度も「私もやんなきゃ」と奮い立たされました。部活、クラス、学年を超えて互いに支え合った仲間の存在は、私の大きな財産です。心の底から感謝しています。

これから先も連絡を取り合い、つながり続けたいです。

(4). 大学生活へ向けて

これまでの出会いと学びを土台に、社会的弱者とそれを取り巻くコミュニティについて学び、誰もが取り残されることのない「共に生きる社会」の実現に向けて動いていきます。大学での学びや出会いはもちろんのこと、今まで以上に自ら現場に足を運び、さまざまな出会いや学びを得ていこうと思います。

(5). 後輩へメッセージ

出会いを大切に。コロナ禍を逆にプラスと捉え、今まで交わることのなかった人々や学びにたくさん出合ってください！ 私がそうだったように、出会いが皆さんに尊い学びを与え、成長させ、導いてくれます。だからこそ何事にも丁寧に、全力で取り組む。仲間に謙虚に学び、感謝の心を忘れず、盈進生活を精一杯過ごしてください！

★ 輝く先輩:「自分のやりたいことを明確に！」

内海 孝法さん / 2007 年 3 月卒

14

バレーボール部(中学)・軽音部(高校)

島根大学 医学部 医学科 / バレーボール部・軽音部

2013 年 4 月～ 広島県内病院 小児科医



中高6年間で育んだ友情は、一生もの！



日々小さな命と向き合っています。

(1). 中学時代「これだけはやっておく！」

面倒でも定期試験は真面目に勉強する！私は普段からコツコツと勉強する方ではありませんでしたが、定期試験前は2週間前から勉強を始めていました。当時は定期試験毎に学年内での順位発表があったので、友人と順位を競いながらモチベーションに変えていました。中学校の知識は、高校・大学受験における基礎的な部分です。中学校に築いた基礎力はその後の学習をスムーズにしてくれます。

(2). 高校時代「これだけはやっておく！」

将来やりたいこと、やりたい職業を早めに見つけよう！たとえ有名大学に入れたからといって、理想の(自分のやりたい、やりがいのある)職業に就けるとは限りません。大学はあくまで通過点！その後の人生の方が圧倒的に長いのです。より早い時期に明確な目標を立てることで、自然と自分のやるべきことが見えてくるはずです。

(3). 大学時代の生活

医学部は卒業までに最低でも6年かかります。卒業前には医師国家試験が待っています。これに合格すれ

ば、研修医としてやっと医者人生がスタートします。大学時代は、自分のやりたいことができる自由な時間が多くあり、自立して行動できる貴重な時間です。

(4). 現在の仕事のやりがい

研修医を終え、現在は小児科医として仕事をしています。特にここ数年は新生児科で働いています。ドラマコウノトリでも出てきた「NICU(新生児集中治療室)」というところですよ。500gにも満たない未熟児の赤ちゃんや、生まれながらに心臓や他の臓器に問題を抱えた赤ちゃんたちに日々向き合っています。とても小さかった赤ちゃんが、大きくなって元気に退院していく姿を見るのが一番のやりがいです。(2013年当時)

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

友人たちは、一緒に受験を乗り越えた戦友でもあり、良きライバルです。周りの仲間が自分を成長させてくれます！友人と切磋琢磨し、後輩のみんなの一人でも多くが、成長してくれることを願っています。

★ 輝く先輩：「個(自分)を磨いてワクワクする人生を生きよう」

寺地 央さん /2008 年 3 月卒

15

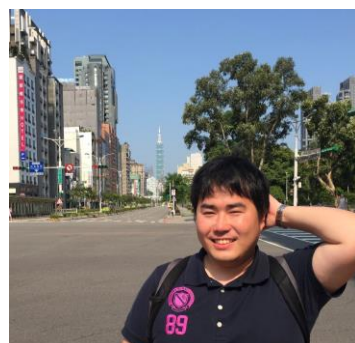
中高バドミントン部/ TOEIC 800 点/福山市立深津小学校出身
慶應義塾大学 商学部/2020 年 4 月～ 再エネ系電力会社
(産業機械メーカー⇒コンサルティング会社⇒現在に至る)



留学先の語学学校にて(アメリカ)



初案件の機器納入サイトにて(サウジアラビア)



旅行先にて(台湾)

(1). 中高校時代「継続力を身につける」

中高とバドミントン部に所属し、周りにいる方々のサポートもあり、計6年間最後まで続ける事が出来ました。練習のキツさや思うように結果が出なくて何度も辞めたいと思いましたが、最後までやり抜いた経験は社会人になった今でも糧となっています。

また勉強では、ひたすら好きな日本史ばかり勉強していましたが、それが受験ではどの場面でも自分を助けてくれました。受験終了後に当時日本史担当だった延先生監修の自習教材を解いた枚数を数えたら、1千枚近くあり、改めて継続力の大切さを感じました。

(2). 大学時代「自分の頭で考えて発信する」

学生時代は、サークル活動(バドミントン)、ゼミ活動(人事コンサルの方との共同研究)、インターン(財団法人での地域振興活動)を行っていました。また短期で海外留学も経験しました。

総じて感じた事は、「到底敵わないな」と感じる人達が沢山いる中で、可能な限り自分で深く考えて、怯まずに相手に自分の考えを伝えられる事の大切さです。発言が無ければドライな言い方をすれば、いてもいなくても良い存在になってしまうためです。

(3). 社会人生活「自分の武器を作って成果を出す」

1社目では海外営業として、中東・韓国の顧客を担当し、様々な国籍の方と協同し数年かけて石油精製・化学設備向け機器を納入する仕事をしていました。2～3社目では外部有識者・当事者という立場の違いはありますが、一貫して経営陣が直面する重要な意思決定・経営課題解決をサポートする仕事をしていきます。経験が浅い中でもその道のプロとして結果を出す事を常に求められる環境の中で悪戦苦闘しながら、この分野であれば負けられないという分野を少しずつ広げてきましたが、努力が実って満足いく仕事が出来た時はとても達成感を感じています。(※事業会社で働く上で数字センス・論理的思考力は必須なので、数学は頑張っておいて損はありません。)

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

今はVUCA(*1)の時代であり、有名企業に入れば安泰という時代は終わって、肩書ではなく個として生きていく事が求められていると感じています。「Will(やりたい事)」と「Can(出来る事)」を定期的に振り返りながら、社会の荒波を自分で泳げる人財を目指して下さい。また休暇中に海外で刺激を得るのもおすすめです。

*1 「Volatility: 変動性」「Uncertainty: 不確実性」「Complexity: 複雑性」「Ambiguity: 曖昧性」の頭文字を並べたもの

★ 輝く先輩:「やりたいことをやれるように！」

井上 拓弥さん / 2010 年 3 月卒

16

バスケットボール部(中学)生徒会(高校)

岡山大学 法学部 法学科 / 神戸大学法科大学院

2017 年 12 月～ 検事任官



2009 年度卒業式にて 6 年D組の生徒・保護者とともに



検事として、正しい判断をするための準備は怠らない

(1). 中学時代「これだけはやっておく！」

学校での生活を大切に！

中学では、定期試験、宿題、クラブ活動など学校での生活を大切にしましょう。また、挨拶をして、感謝や謝罪の言葉を伝えられるようになりましょう。

社会に出ると、様々な人とコミュニケーションを取ることになります。そこで、挨拶ができない人、感謝や謝罪できない人は、周りから信頼してもらえません。また、社会では、期限までに仕事を完成させるよう求められます。期限が過ぎたり、仕事の完成度が低かったりすることは許されません。

(2). 高校時代「これだけはやっておく！」

将来やりたいことをみつけよう！

高校に入ると、進路の選択をします。そのため、自分がどんなことをしたいのかを考えてください。私は、法曹の仕事に就きたかったので、迷うことなく文系を選びました。将来を考えると時には、その仕事に就くにはどのような苦勞をしなければいけないのか、ということ調べてみてください。自分がその苦勞をしてもその仕事に就きたいか、ということを考えてみてください。苦勞してでもなりたいたと思った道が、皆さんにとって一番良い進路になると思います。

(3). 大学、大学院時代 司法試験に見事合格！

大学4年生からは司法試験の勉強が中心になりました。それまでは、サークルやアルバイトなどが中心でした。司法試験に向けて猛勉強し、合格することができました。司法試験に合格すると、弁護士、検事任官、裁判官の進路を選択することができます。

(4). 現在の仕事のやりがい

被害者や被疑者、被告人の人生を左右する決定をするにあたっては、悩むことも多いです。ですが、私は、被疑者、被害者の話を聞き、真実を追求することにやりがいを感じています。そして、常に私をサポートしてくれる立会事務官に対して、感謝しています。立会事務官と達成感を共有できたときは、とてもうれしいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

私は、縁あって、検事という仕事をしていますが、この仕事に就いて本当によかったです。この仕事に就けたのも「司法試験に合格して、法曹の仕事に就きたい」という自分の気持ちに向き合い続けてきたからです。皆さんにも、ぜひ、「自分のやりたい仕事」に就いてほしいですし、「自分のやりたい仕事」で自分の力を発揮してほしいです。

盈進の基調 平和・ひと・環境を大切にする中高一貫の学び舎

盈進共育 仲間とともに自分で考え、自分で行動する



甲子園球場 3000人を超える大応援団

EISHIN GAKUEN
Since 1904



創立者 藤井曹太郎先生
建学の精神「実学の体得」
社会に貢献する人になる



20:00まで学校で学習する生徒たち

仲間とともに、目標に向かって、希望の進路!夢を叶えよう!

輝く先輩!